

令和5年度自然ふれあいイベント「海の宝探し！？国立公園の砂浜でビーチコーミング」実施報告

実施日時：2023年11月3日（金）9：30～15：00

場 所：島根県松江市島根町野波（海の楽校）

講 師：出雲国ジオガイドの会 松原 慶子氏
出雲国ジオガイドの会 召古 裕士氏

参加者：親子7組14名（大人：7名、子ども：7名）

天 候：晴れ

内 容：大山隠岐国立公園・島根半島地域において、豊かな自然環境に触れ合うとともに、海岸漂着ゴミなどの身近な環境問題を学ぶことを通して、身近にある自然の素晴らしさと関わり方を学ぶイベントを開催しました。

【実施風景】



オリエンテーション

今回初めてのビーチコーミングイベントを企画しました！初めての企画だったにもかかわらず14名のかたにご応募いただきました。

最初に環境省の原レンジャーと講師の松原さんからイベントの目的や

国立公園、生物多様性、小波の砂浜についてのレクチャーがありました。



ビーチコーミング

小波の砂浜についてのお話を聞いたらいざビーチコーミングへ！自分の気に入った貝殻を拾ったり、拾ったものを講師の先生方に聞きに行ったり、子ども達も保護者の方も楽しんでいました。

綺麗な色の貝殻や、変った形の貝殻、謎の魚の骨、珍しい種類のウニの殻など、いろいろなものを拾って小波の砂浜を満喫しました。





拾った貝殻を顕微鏡で観察

ビーチコーミングで拾ってきた貝殻や砂浜の砂をデジタル顕微鏡で観察しました。珍しい種類の貝殻だったり、カラフルな貝殻だったり、いろいろなものを観察することができました。



ウニの殻剥き体験

昼休憩中には地元の漁師の方に来ていただき、ウニの殻剥き体験を行いました。最初は怖がって見ていた子どもたちも、体験してみると楽しかったらしく夢中になって殻剥きをしていました。



アクセサリ・ジオラマ作成WS

昼休憩の後は、拾ってきた貝殻などで自分だけのアクセサリやジオラマ作成を行い、集中して小さな貝殻を並べて作品作りに取り組みました。それぞれで個性あふれるきれいな作品ができていました。





海洋ゴミについて

原レンジャーと講師の召古さんから海洋ゴミについての解説がありました。身近な海でどんなことが起きているのか、ゴミが海に出てしまうとどうになってしまうのかなど、楽しく遊ぶだけでなくその環境をどのように守っていけばよいのか、みんなで考えました。



海岸清掃

最後に、参加者全員で海岸清掃をしました。今回のイベントをきっかけに、美しい自然を守るためにそれぞれ何ができるのかをふとした時に思い出して考えてもらえたらうれしいです。

イベントに参加していただきありがとうございました。
皆様お疲れ様でした！

